



資産活用。

既存の同軸線を 活用。



ACLC[®] CTE1510

高速同軸モデム

既存の同軸線を利用して高速ネットワークの構築が可能、
IPカメラなどのインフラに最適。

既設の同軸線を用いて、最大200Mbpsの高速ネットワーク環境の構築を可能とする高速同軸モデムです。

特長

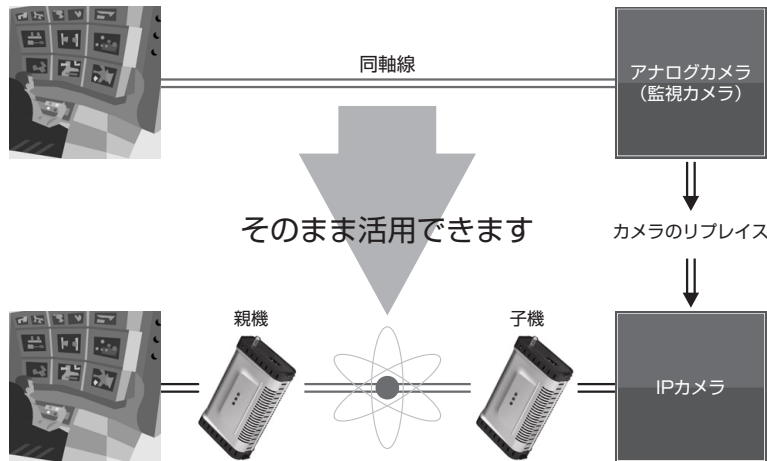
- 配線工事が不要で短工期でコスト安です。
- 通信速度が最大200Mbps(物理速度)で有線LANと同等レベルの速度を実現します。
- 最長で2km以上を無中継で長距離伝送できます。
- モデムは簡単設定。運用にはサーバは不要です。
- 1対Nの構成でネットワークを構築可能です。
- PLC技術を応用しているためノイズ等の外乱に強く、安定したネットワーク環境を構築できます。



放送信号と仕様周波数が異なるので、TV放送への影響はありません。
但し、ケーブルテレビの双方向通信サービスとは信号干渉しますので、
ケーブルインターネットサービスが提供されている建物ではACLCを導入することは出来ません。

システム構成

既存の同軸線を利用して高速ネットワークを構築できます。
IPカメラ用のLANとして最適です。



最長で2km以上を長距離伝送可能(5C-FBの場合)



CTE1510(親機/子機兼用機)

注1) 1対向の片方向通信時の最大実効速度(UDP)は約100Mbpsです。
注2) Auto-negotiation, Auto MDI/MDI-X

仕様

品名	CTE1510	
変調方式 / 使用周波数	OFDM/4~34MHz	
物理速度	最大200Mbps (注1)	
最大接続可能台数	31	
MACアドレスエントリー数	64	
インターフェイス	ETHERNET	100Base-TX 1ポート (注2)
	同軸 (F型)	1ポート
使用温度	0℃~40℃	
入力電圧	100V(50/60Hz)	
消費電力	7.5W	
電源方式	AC電源内蔵	
外形寸法(突起部除く)	40(W)×94(H)×150(D)mm(据置タイプ)	
質量	約250g	

(注1) 1対向の片方向通信時の最大実効速度(UDP)は約100Mbpsです。(注2) Auto-negotiation, Auto MDI/MDI-X
ACL[®] 同軸線へ接続して高速通信を実現する通信装置です。テレビ共聴線へ接続する場合には、ケーブルテレビとの信号干渉に留意する必要があります。
ケーブルテレビの双方向通信サービスを利用している建物内では、本製品は使用できません。
ホテルや集合住宅などでACL[®]の導入をご検討の場合には、販売元までご相談頂きますようお願い致します。
ACL[®]は住友電気工業株式会社の登録商標です。

▲安全に関するご注意 ■本製品の設置、ご使用に関しましては取扱説明書などに記載されている注意事項を必ずお読みください。

■このカタログの記載内容は2012年4月現在のものです。 ■仕様は予告なく変更する場合がございますので、予めご了承ください。
■本文中に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

FORA

株式会社 朋栄YEMエレテックス

本社 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-8-1 TEL 03-3446-3497(代表)
大阪事業所 〒530-0055 大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル3F TEL 06-6366-0022(代表)
佐倉事業所 〒285-8580 千葉県佐倉市大作2-3-3 TEL 043-498-1303

www.yemeletex.co.jp